



2024年6月7日

県内企業では当行が初

明治安田生命保険相互会社との「地方創生およびSDGs」 に関する連携協定締結

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）と「地方創生およびSDGs」に関する連携協定を締結いたしました。県内企業において、明治安田生命保険相互会社とSDGs分野等で連携協定を締結するのは、当行が初めてとなります。

本協定は、当行が持つ地域金融機関としてのネットワークやソリューション力と、明治安田生命保険相互会社が保険事業や社会貢献活動等を通じて培った知見やノウハウを連携させることにより、地域経済の活性化や地域社会の課題解決・発展に継続的に貢献することが目的です。千葉県の持続可能性の実現へ貢献することこそが、当行およびステークホルダーの成長と発展、次世代が誇れるような光り輝く千葉へとさらに飛躍することにつながっていくという考えにもとづいております。

当行は今後も、企業理念「地域とともに お客さまのために 『親切』の心で」のもと、地域の経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献してまいります。

記

1. 「地方創生およびSDGs」に関する連携協定締結日

2024年6月6日（木）

2. 「地方創生およびSDGs」に関する連携協定概要

（1）主な連携事項

①産業振興および観光振興など地域経済活性化に関すること

○県内企業の生産性向上・組織の活性化や持続可能な成長・発展への支援

- ・当行および明治安田生命保険相互会社のお取引先をはじめとした、県内企業のカーボンニュートラルや健康経営等に関するセミナーの開催
- ・県内中堅・中小およびベンチャー企業に対する、テクノロジー等の活力のレベルアップを目的とした顕彰制度や、地域社会の発展・活性化も視野に入れた地方創生等に資するファンドの設定（中期的な取組み）
- ・県内特産品や当行お取引先の商品・サービス、および観光に関するPR

②健康づくりの推進に関すること

○地域の方々が生き活きと暮らせる健康づくりへの支援

- ・ Jリーグ等クラブチームや県ゲートボール連盟の試合等、地域のコミュニティでの健康チェックイベントの開催
- ・ 当行本支店内や関連・お取引先での健康チェックイベントの開催

③その他、地方創生およびSDGsの推進に関すること

- ・ 当行と明治安田生命保険相互会社が推進する地方創生・SDGsに関する取組みへの相互協力（NISAセミナー（※主に公民館で開催）、金融経済保険教育、地域の伝統文化の承継等）
- ・ 当行と明治安田生命保険相互会社の従業員間での地方創生・SDGsに関する情報交換交流会の開催

（2）協働取組みによる創出効果

- ・ 協働による企業との接点数（情報提供・コンサルティング支援）：年間約 300 企業
- ・ 協働による地域の方々との接点数（暮らしの充実化支援）：年間約 6 万人

3. 「地方創生およびSDGs」に関する連携協定締結式

出席者

明治安田生命保険相互会社	取締役会長	根岸 秋男様	（写真右）
	執行役員	岡田 寛正様	
株式会社千葉興業銀行	取締役頭取	梅田 仁司	（写真左）
	常務執行役員	中村 遵史	



以上



当行は、SDGsの普及啓発・推進のため、当行イメージキャラクター ちばコーギーを使用した「CHIBA CORGI × SDGs」ロゴマークを作成いたしました。

ちばコーギーが抱える17色のハートは、SDGsの17のゴールを表現しております。サステナビリティの取組みを通して、SDGsの目標達成に貢献してまいります。